

信州・青木村ふるさと景観 100 選広報事業

取組に至る背景・事業の目的

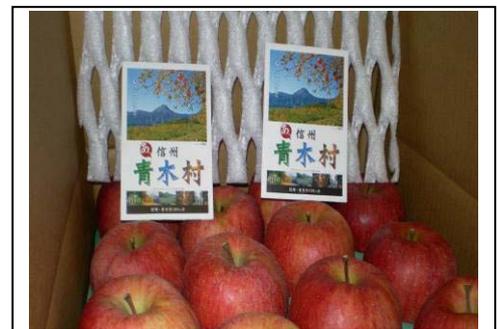
- 豊かな自然と古い文化に恵まれた青木村の優れた景観写真を、平成 21 年から 22 年にかけて村内外から広く募集し、計 1,018 点の作品の中から村民等の投票により 100 点を選定し、「信州・青木村ふるさと景観 100 選」（以下「景観 100 選」という。）としてまとめた。
- 「景観 100 選」を活用し、村の情報発信、イメージ向上を図る。
- 村の良さの再発見により、村民の景観の維持・管理への関心を高める。

事業内容

- 信州・青木村景観ポスター・マップの作成
「景観 100 選」を活用したポスターを 4 種類作成し、景観写真と散策コースをまとめた景観マップを 20,000 枚作成した。
ポスター・マップは、県内の駅に掲示・観光案内施設等へ配布する他、東京主要駅でも掲示・配布し、幅広く広報活動を実施した。（写真上）
- 信州・青木村景観葉・ラベルの作成
「景観 100 選」を活用した葉・ラベルを作成し、村特産品に同梱・添付した。
例）・青木村産のりんご出荷箱に葉を同梱（写真中）
・村特産品の「信州そば〜む」（青木村産そば粉を使用したバウムクーヘン）にラベルを添付（写真下）



【 東京主要駅での広報活動 】



【 りんごの出荷箱に葉同梱 】

事業効果

- 景観マップでは、青木村の散策モデルコースが提示できた。ポスターとあわせて、幅広い観光客の誘致が図られた。
- 村特産品で生産地の景観を紹介することにより、村を身近に感じてもらい、村の情報発信、イメージ向上に寄与した。
- ふるさとの景観の再発見により、村民のふるさと意識の向上が図られた。



【「信州そば〜む」にラベル添付】

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 景観マップは、利便性や村内の地域バランスを考慮して作成を行い、ラベル等は、出荷者の意見等を反映して作成を行うなど、質の高いものとなるよう工夫した。
- 作成したポスター、葉等を活用し、継続して村の情報発信を行う。
- 「景観 100 選」を活用し、村の元気づくりを創出する。

【選定のポイント】

「信州・青木村ふるさと景観 100 選」を活用し、ポスター・マップのみならず、葉・ラベルを作成し村特産品に貼付、同梱することにより、村の情報発信、イメージ向上に寄与した。ラベル等は、特産品出荷者から継続の要望がでるなど、活動の広がり継続性が期待できる。

団体名 信州・青木村 100 の会（青木村）
連絡先 小県郡青木村村松 1899-1
E-mail aoki100g@yahoo.co.jp

事業タイプ ソフト事業
事業費 1,026,089 円
支援金額 1,026,000 円